

令和2年 8月25日

港南中地域応援団だより

港区立港南中学校

NO. 3

地域学校協働本部

港南中学校地域コーディネーター： 田中 伸篤 ・ 宮崎 一榮 ・ 戸梶 昌代

《港区の地域学校協働活動推進事業とは？》

子ども達がより質の高い教育や、本物を感じ取れるような経験ができるように、港区の豊富な人材資源を活用したり、地域の方々にボランティアとして学校に協力していただくための橋渡しを先生方に代わって行うのが『地域コーディネーター』です。

港区では平成26年からこの事業をスタートし、令和2年現在は港区立の小学校12校、中学校7校、幼稚園3校にそれぞれ地域コーディネーターを配置し、その学校の地域性に応じた支援活動をサポートしています。

港南中学校では平成30年度より地域コーディネーターが置かれており、学校からの依頼に応じて、地域の方やPTAと協力しながら【地域学校応援団】として子ども達の活動をサポートしています。

《これまでに、こんな活動をしました！》

◎【スポーツ関連の事業】

・「走り方講習会」（2年生対象）

日本陸上連盟 JAAF ジュニアコーチと青山学院大学陸上部の方を講師としてお越しいただき、区の連合体育大会に向けて「早く走るコツ」の講習を体育授業で行っていただきました。

・「ブラインドサッカー体験」

ブラインドサッカーの強化選手にもおいでいただき、ボールの鈴の音と仲間の声掛けだけでゴールを狙う難しさを体験し障害者スポーツの素晴らしさを知るとともに、視覚に障害のある方への理解を深めるきっかけとなりました。

◎【地域交流行事でのボランティア活動推進事業】

・「港南・芝浦地域のイベントでさまざまなボランティア体験」





- 中学生の元気な姿が地域の活性化につながり、とても喜ばれています。
また、中学生も地域の一員として、協力・貢献する機会をいただいています。



- 近隣の幼稚園では運動会の用具運びなどのボランティアも行い、同じ地域のお兄さん、お姉さんとして活躍しています。

◎【その他の活動】

•「港区総合防災訓練」

毎年11月に行われるでは、「港南防災ネットワーク」のサポートをいただいて、会場となる港南中学校に訪れる地域の方々に、中学生が防災についてそれぞれが担当する箇所の説明を行っており、非常時の実践力として中学生が期待されています。

•「各種検定補助等の学習サポート」

漢字検定・英語検定等を学校を会場として行う際に、地域コーディネーターが試験監督のボランティアを行い、教員の負担を軽減しています。今後は地域企業による職業体験講座など、生徒の学習支援・キャリア教育に役立つサポートを増やしていければと思っています。

地域の方々と一緒にボランティア活動することによって、中学生も「自分たちが生活している地元」を理解することにつながります。

また、中学生自身も自分たちの働きが求められ役立っていることで、やりがいを感じることができています。

このように港南中学校は地域との共生・協働を大切に考えています。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大のために、学校行事や地域行事が中止されており、例年と同じような活動は難しい状態です。しかし、感染予防に注意しながら子どもたちの学校生活は再開されています。地域コーディネーターはこれからも学校・地域・PTAと協力しながら、中学生たちの豊かな学校活動をサポートするための活動を考え、行ってまいります。

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。